

【科目名】5. 園芸療法研究法		
【期 別】 通年	【区 分】 必修	【種 別】 講義
【単位・コマ数】 2単位・15コマ	【時間数】 22.5	
【主任教員】 ○杉原 式穂 (10)		
【分担教員】 ○金子 みどり (3) 豊田正博 (2)		
【授業のねらい】 園芸療法の実践や研究の基礎となるデータや報告書のまとめ方を学び、プレゼンテーション力を養う。		
【日程】	【担当教員】	【授業予定】
4/18 (日) 1-5限	豊田 金子	<ul style="list-style-type: none"> ● 読み手に伝わる文の書き方・要点のまとめ方の基本 (豊田) ● 相手に伝わるプレゼン手段としてのパワポの作り方 (豊田) タイトル表現・フォントの使い方, 写真や図表の見せ方, アニメーションの活用 ● エクセルによる図表作成と適切な図表タイトルのつけ方 (金子) ● プロセスレコードの書き方 (金子) ● 文献検索法・文献の引用・引用文献記載法 (金子)
10/31 (日) 1-5限	杉原 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究計画法 <ol style="list-style-type: none"> ① 研究の重要性について ② データ収集：収集方法 (観察法, 面接法, 質問紙法, 実験法) ③ 研究計画：研究のタイプ, 研究計画書の作成, 倫理 (承諾書等) ④ 研究方法の詳細 (信頼性・妥当性のある質問紙の選択, 調査の実施, データ解析) と生理的評価の紹介 ⑤ 統計学入門：統計に必要な知識と検定法 ⑥ 園芸療法実習における「結果」のまとめ方
12/5 (日) 1-5限	杉原 【予習課題あり】	<ol style="list-style-type: none"> ① 研究計画の立て方：研究疑問の設定および研究計画書の作成 ② 報告書の作成方法：考察の書き方 ③ 学会発表および論文 (実践報告を中心に) 投稿について ④ 学会論文 (実践報告を中心に) の書き方の実際
【予習課題】	杉原	<ul style="list-style-type: none"> ● 指定した園芸療法関連の論文を10/31および12/5の授業までに読むこと。 ● 10/31の授業では、園芸療法実習における報告書に記載する「結果」について事前にまとめ方を教員・SVと相談し、4/18の金子担当「研究法」授業の資料をもとに「結果」の原稿を最低1つは準備すること。 ● 12/5の授業では、園芸療法実習報告書作成に向けた授業を行います。事前に実習のまとめを「結果及び考察」まで一通り行い、メールにて送付のこと。
【参考図書・HP】	金子	<ul style="list-style-type: none"> ● 論文の書き方の掟 http://bcl.sci.yamaguchi-u.ac.jp/texts/paper.pdf
【成績評価の方法】	金子	レポート内容
	杉原	レポート内容, ディスカッション
【受講生への連絡・希望】	金子	● 4/18 (日) 1-5限の授業には、ノートPC, USBを持参する。
	杉原	<ul style="list-style-type: none"> ● 10/31 (日) および12/5 (日) 同様にノートPC, USBを持参する。 ● 10/31 (日) の授業には、園芸療法実習の (報告会で発表する) 対象者に実施している評価尺度の結果, プロセスレコード等の資料を持参する。 ● 12/5 (日) の授業では、一部各自の報告書の進行状況により個別対応の授業を展開します。